

希望に満ちた2014年に向かって



特定非営利活動法人横浜マック 常務理事 アルフレッド・パーク
カトリック戸塚教会 主任司祭

今わたしたちは新しい年の入口に立っています。昨年の夏は記録的な暑さに襲われました。今年はどうでしょうか。また、今年の冬は特に寒くなるでしょうと言われましたが、どうなるでしょう。気候についてわたしたちは何も正確に予言することができません。しかし、気候はわたしたちの肉体的な体を困らせるだけで、それよりもっと大切なのは、わたしたちの心です。

聖書を読んだら分かるように、自己中心的な部分を抑えて他人の幸せを求めて働くことによって、幸せが得られます。聖書の中に写されているイエスの姿を見習うことによって幸せになります。イエスが人に何か頼まれたとき、

自分の都合を考えないで、すぐに願い事を引き受けて相手を喜ばせました。そして、相手を喜ばせた代償として何かものを請求した訳ではなく、相手の笑顔を見るだけで十分だと思いました。つまり、「愛されるよりも、愛すること」を絶えず思っていた訳でした。

今年も生活が辛くなるでしょうが、苦しむのは、自分だけではなく、他人も同じように苦しんでいることに気づくように努めるべきです。空腹でおなかペしゃんこだと感じるとき、「他人もそうだろう」と思い、見つけた食べ物の半分を相手に与えてあげることが幸せへの道です。今年、その精神でやってみましょう。